

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

アスリート委員会 委員募集要項

■ 募集目的

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構（JADA）では、クリーンスポーツの推進とアスリートの声を反映した健全なスポーツ環境の構築を目的として、委員会活動に積極的に関与いただける委員を募集します。

■ 委員の役割

- アスリート視点からの制度等改善提案
 - アスリートの権利・義務に関する情報提供活動
 - アンチ・ドーピング教育プログラムへの協力
 - JADA 主催の催事・会議、外部会議への参加
 - JADA 広報と連携した SNS 等による広報活動
 - 国内外の関連機関と連携した活動への参加
-

■ 募集人数

3～5 名程度

※委員会への登用において 多様性を考慮して構成

■ 想定される人物像

- ドーピング検査を受けた経験がある方
- 国際レベルの競技者だった方
- 現役引退より概ね 10 年以内の方
- 高い倫理性と誠実性を有する方
- 現役アスリートへの影響力・説得力がある方
- アンチ・ドーピング活動に積極的な姿勢を持つ方
- RTP へ登録された経験、および ADAMS に居場所情報を登録した経験がある方が望ましい。

※ RTP とは Registered Testing Pool の略で、国際競技連盟が定めた検査対象となる登録者リストです。

■ 任期

任期は 2 年。最大 4 期 8 年までとなります。

新任委員の活動開始は **2026 年 6 月**を予定しています。

■ 応募を検討される方へ

《活動について》 以下のような活動が想定されます。

- 定例委員会への出席 年間概ね2回程度
 - 競技会場等における教育活動（アウトリーチ活動）への参加
 - JADA の実施する各種講習会、研修での講演
 - アスリート、ドーピング検査員、エド्यूケーター向け教材の作成協力
- ※ エド्यूケーターとは、アンチ・ドーピング研修会等で講師を務め、研修を通してスポーツの価値を発信し、アンチ・ドーピングに関する行動（クリーンスポーツ行動）を実践できるように働きかけ、寄り添い、導いていく役割を担っています。
- アンチ・ドーピング活動に対する提言

《謝金や費用について》

- 活動に係る費用（交通費、宿泊費、立替費用等）は本機構でお支払いします。
- 活動（会議出席等）に際して謝金をお支払いします。

■ 選考の流れについて

応募から委員委嘱までの大まかな流れは以下の通りとなります。

(1) 募集期間

- 募集期間は2025年12月1日（月）～2026年1月13日（火）です。
- 詳細は申請フォームよりご確認ください。（下段にてご案内しています）

(2) 審査結果のご連絡

- 選考結果は2026年3月末日までに応募者全員にご連絡いたします。
- **合否理由については、個別に回答できませんので、ご了承ください。**

■ 応募方法について

以下申請フォームよりお進みください。

申請フォーム JADA アスリート委員 応募申請フォーム

■ お問い合わせ先について

上記についてご不明な点、ご質問等ございましたら、以下メール宛に件名

【令和8年度 新規アスリート委員】としてご連絡ください。

連絡先メールアドレス：cp@playtruejapan.org